



代表質問

みどりの未来  
是永 宙 議員

農林水産業の人材確保・育成と移住定住政策について

問

第一次産業と移住定住策とを組み合わせた取り組みについての見解は

答

関係部局や地域とも連携しながら、ニーズに合わせた支援に努めています

高島市においては、農業・

林業・水産業などの一次産業が基幹産業だが、高齢化が進み、担い手も後継者も不足し、若い担い手からは、もっと人が増えないと産業の維持は難しいという危機感の声が聞こえてくる。

問 第一次産業への就業を考

える移住者に対して移住定住策と組み合わせた取り組みが重要であると考えますが、市の見解を問う。

答 市長

移住・定住の専任コンシエ

ルジユを配置し、住まいや仕事の個別相談、各種支援制度のご案内等、移住希望者のニーズに合わせて丁寧に対応しており、関係部局と連携しながら住まいや農地の確保、就農にあたっての支援制度の紹介など、移住者の思いの現に向けてサポートし、地域とも連携しながらニーズに合わせた支援に努めています。



問 農業分野の移住・定住に

関して、第三者継承についての見解を問う。

答 農林水産部長

現在、各地域で取り組んでいる「地域計画」の策定の中で、地域の農地をどのように引き継いでいくのが議論されており、第三者継承については将来の担い手が不足する地域において、新規就農者や移住の就農者を受け入れることも含めて、関係機関とも連携する中で検討されていくものと考えています。

問 長浜市のように「森づくり

計画」を策定し、森林のあり方や担い手確保の方針を森林整備計画に位置付けることが必要だと考えるが見解を問う。

答 農林水産部長

森林整備計画は長期的な構想であり、個々の具体的な政策については、森林整備計画の方針に基づくものではないと考えています。林業分野の人材確保については今最大の課題となっており、課題克服に向け県や林業事業体との会議等、周りの状況も踏まえ政策に盛り込んでいきたいと考えています。